

平成 23 年度前期・授業評価アンケート結果報告

[I]はじめに

平成 23 年 7 月 2 日（土）～7 月 15 日（金）の 2 週間にわたって授業改善を目的とした、学生による「授業評価アンケート」を実施しました(この期間前に授業が終了した半期科目は別途実施し、集計に加えました)。学生の皆さんには、ご協力頂き、ありがとうございました。

アンケートは、実験・実習も含めて開講されているほぼ全科目を対象に実施しました。ただし、回答者の匿名性の確保が困難な「履修登録者が 5 名未満」と「当日の受講者数が 5 名未満の科目」、評価結果の意味が曖昧になる可能性がある「複数教員で担当する科目」については、原則として実施しませんでした。

以下の結果は、開講されている科目の評価を「キャンパス別／学科別」に集計したものです。くもの巣の形をした「チャート図」は、原則として回答番号の「5（肯定的評価）」から「1（否定的評価）」までを点数とみなして合計し、回答者数で除した「平均点」を質問項目別に示したものです。ただし、問 4・問 6・問 7 は、回答番号が単純に肯定・否定を意味していないため、チャート図には表示していません。「棒グラフ」は、質問ごとの回答の分布を％で表示したものです。

●アンケートの質問項目の構成

①プレゼンテーション	01. 教員の言葉は全体として明瞭で聞き取りやすかったですか
	02. 板書やスライドなどの文字は見やすかったですか
	03. プリント・スライド・VTR 等の教材は、授業の理解を深めるのに役に立ちましたか
②授業の運営方法	04. 講義は講義細目の通りでしたか
	05. 教員は、私語について注意するなど受講環境の適切な確保をしましたか
	06. あなた自身にとって、各回の授業の量はどうか感じられましたか
	07. あなた自身にとって、この授業のレベルはどうか感じられましたか
	08. 教員の熱意は伝わりましたか
③受講態度の評価	09. 授業方法は、あなたの理解度や到達度に留意し工夫されていましたか
	12. あなたは予習・復習など、授業時間以外での学習をしましたか
④受講結果の評価	10. あなたは授業内容に触発されて、参考書を読むなどの学習意欲をかきたてられましたか
	11. あなたは授業内容をどの程度理解できたと思いますか +SQ 理由を問う副問
	13. 総合的に見て、この授業にどの程度満足しましたか +SQ 理由を問う副問

[II]アンケートの活用法とお願い

(1) 授業の改善のための資料として活用します。

集計結果は、自由記述も含めて担当教員に配布しました。また自由記述を除く、全科目の評価は教員全員に公開されています。これらの結果を活用して教員は授業改善に努めますので、今後は、より積極的にアンケートの記述欄に要望・意見・分からないことなどを具体的に書いて教員に知らせてください。なお自由記述はワープロで打ち直して教員に届きますので、書いた人の筆跡などで個人が特定されることはありません。

大学の授業は、教員と学生と一緒に研究する姿勢を持つことで成立します。教員の努力だけでは授業改善はできませんので、学生諸君には、ぜひ以下の点を心がけ、励行してください。

(2) 授業時間以外の学習も進めてください。

授業時間でだけ学習するのではなく、ノート整理や図書館で本を読むなど授業外の学習に努めてください。

(3) 難しい内容もあきらめずに理解する努力を続けてください。

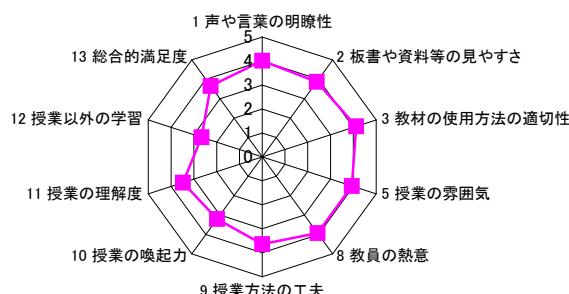
理解できなかった内容は遠慮なく教員に質問し、繰り返し考え、理解できるまで粘り強く取組んでください。

後期も「授業評価アンケート」を実施しますので、ご協力お願いします。

授業コード							
集計区分	総合計(千住)	開講曜日				回答者	10,447
担当教員		開講時限				回答率	78.9%
履修者数	13,248	開講場所				平均	無効回答
		回答5	回答4	回答3	回答2	回答1	
1 声や言葉の明瞭性	3,571	4,276	1,820	522	199	4.01	59
2 板書や資料等の見やすさ	3,332	3,827	2,067	770	348	3.87	103
3 教材の使用方法的適切性	4,389	3,462	1,887	395	158	4.12	156
4 講義の細目との一致度	3,343	4,570	1,112	126	1,144	2.86	152
5 授業の雰囲気	3,182	4,039	2,532	409	169	3.93	116
6 各回の授業量	1,442	3,329	5,324	186	54	3.57	112
7 授業のレベル	1,076	4,005	4,964	252	60	3.56	90
8 教員の熱意	3,051	4,259	2,439	358	227	3.92	113
9 授業方法の工夫	1,858	4,061	3,484	597	301	3.64	146
10 授業の喚起力	987	3,277	3,661	1,403	886	3.20	233
11 授業の理解度	1,169	3,966	3,945	923	258	3.47	186
SQ11 理解不足の原因	379	597	623	497	74	—	—
12 授業以外の学習	471	1,679	3,447	2,822	1,585	2.66	443
13 総合的満足度	1,839	3,862	3,188	544	295	3.66	719
SQ13 不満者の改善意見	331	371	461	136	50	—	—
14 各教員別質問事項	—	—	—	—	—	—	—

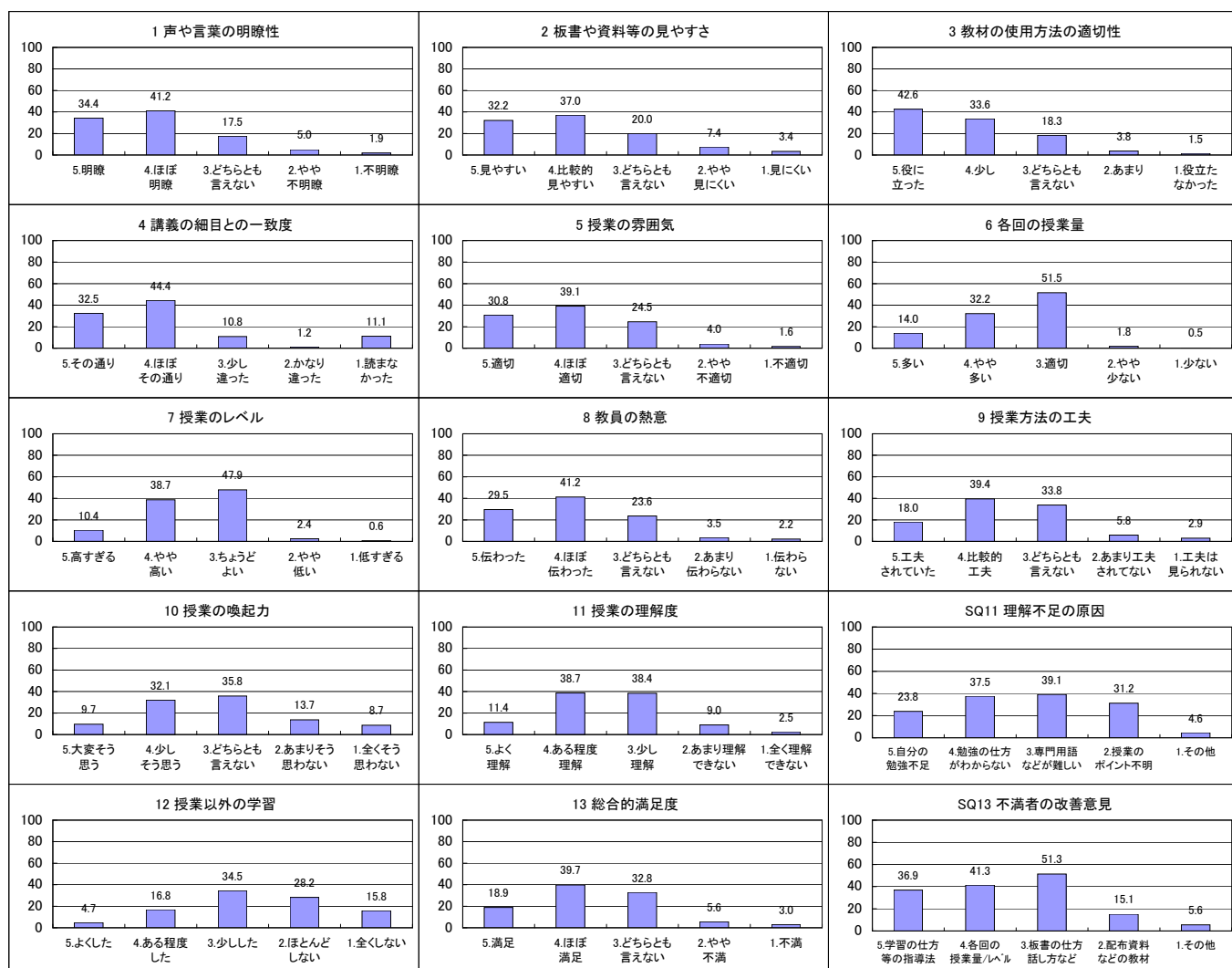
各項目の平均値のグラフ

ただし
 4 講義の細目との一致度
 6 各回の授業量
 7 授業のレベル
 SQ11 理解不足の原因
 SQ13 不満者の改善意見
 14 各教員別質問事項
 の6項目は、数値の意味が他の項目と異なるので、除外してある。



説明:

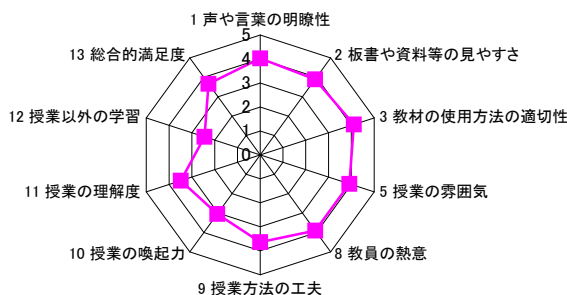
・平均は、項目4以外は、回答1～5の回答数にそれぞれ1～5を加重した平均値である。
 ・項目4のみは、回答1の質の違いを考慮して、回答2～5の回答数にそれぞれ1～4を加重した平均値である。
 ・項目6,7は回答3が最適値である。



授業コード							
集計区分	教養科目【千住】	開講曜日				回答者	2,713
担当教員		開講時限				回答率	75.4%
履修者数	3,598	開講場所				平均	無効回答
		回答5	回答4	回答3	回答2	回答1	
1 声や言葉の明瞭性	939	1,126	442	138	53	4.02	15
2 板書や資料等の見やすさ	877	1,033	496	198	85	3.90	24
3 教材の使用方法的適切性	1,104	923	494	109	35	4.11	48
4 講義の細目との一致度	842	1,236	281	35	273	2.88	46
5 授業の雰囲気	801	1,085	603	130	61	3.91	33
6 各回の授業量	303	801	1,495	63	22	3.48	29
7 授業のレベル	258	913	1,384	105	31	3.47	22
8 教員の熱意	759	1,143	607	116	59	3.90	29
9 授業方法の工夫	460	1,095	885	160	72	3.64	41
10 授業の喚起力	209	745	983	441	299	3.05	36
11 授業の理解度	304	1,076	971	245	76	3.48	41
SQ11 理解不足の原因	107	146	153	126	20	—	—
12 授業以外の学習	77	304	850	849	537	2.44	96
13 総合的満足度	516	970	827	139	86	3.67	175
SQ13 不満者の改善意見	87	94	109	34	18	—	—
14 各教員別質問事項	—	—	—	—	—	—	—

各項目の平均値のグラフ

ただし
 4 講義の細目との一致度
 6 各回の授業量
 7 授業のレベル
 SQ11 理解不足の原因
 SQ13 不満者の改善意見
 14 各教員別質問事項
 の6項目は、数値の意味が他の項目と異なるので、除外してある。



説明:

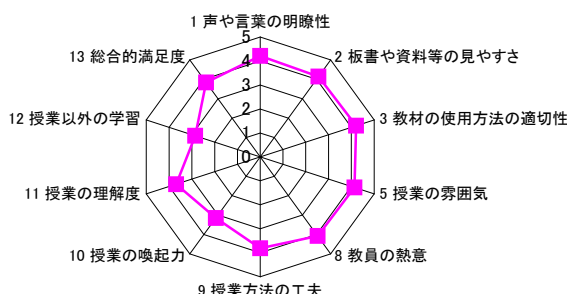
・平均は、項目4以外は、回答1～5の回答数にそれぞれ1～5を加重した平均値である。
 ・項目4のみは、回答1の質の違いを考慮して、回答2～5の回答数にそれぞれ1～4を加重した平均値である。
 ・項目6,7は回答3が最適値である。



授業コード							
集計区分	コミュニケーション科目【千住】	開講曜日				回答者	1,176
担当教員		開講時限				回答率	81.8%
履修者数	1,437	開講場所				平均	無効回答
		回答5	回答4	回答3	回答2	回答1	
1 声や言葉の明瞭性	514	450	154	42	9	4.21	7
2 板書や資料等の見やすさ	484	422	204	39	14	4.14	13
3 教材の使用方法的適切性	542	376	201	33	11	4.21	13
4 講義の細目との一致度	393	527	116	12	114	2.92	14
5 授業の雰囲気	436	492	208	23	9	4.13	8
6 各回の授業量	118	328	665	39	13	3.43	13
7 授業のレベル	101	360	622	76	11	3.40	6
8 教員の熱意	430	464	224	27	19	4.08	12
9 授業方法の工夫	280	486	311	56	24	3.81	19
10 授業の喚起力	112	351	419	166	115	3.15	13
11 授業の理解度	190	522	358	73	17	3.69	16
SQ11 理解不足の原因	31	50	35	30	3	—	—
12 授業以外の学習	83	240	394	255	160	2.85	44
13 総合的満足度	261	461	295	43	19	3.84	97
SQ13 不満者の改善意見	25	29	28	7	2	—	—
14 各教員別質問事項	—	—	—	—	—	—	—

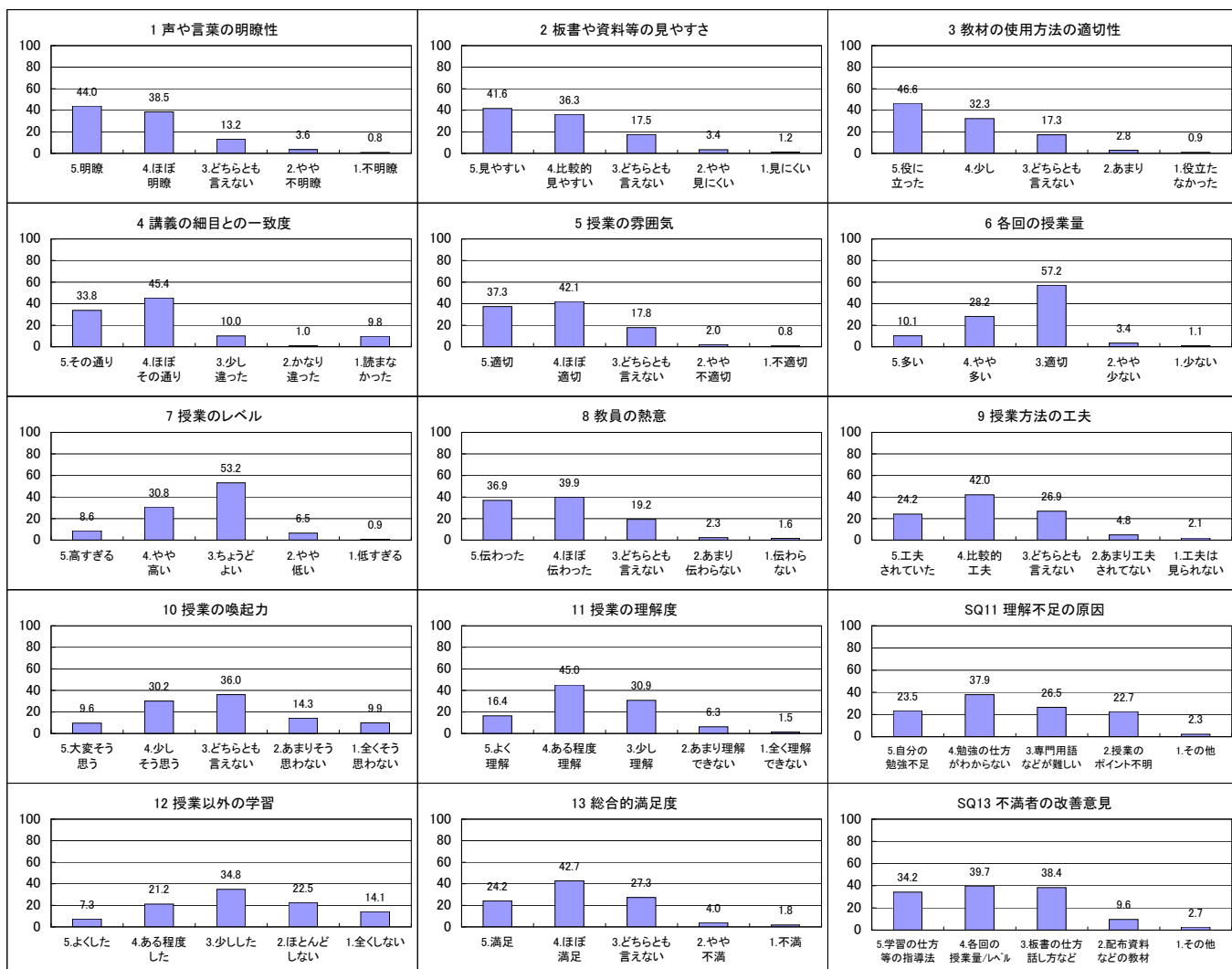
各項目の平均値のグラフ

ただし
 4 講義の細目との一致度
 6 各回の授業量
 7 授業のレベル
 SQ11 理解不足の原因
 SQ13 不満者の改善意見
 14 各教員別質問事項
 の6項目は、数値の意味が他の項目と異なるので、除外してある。



説明:

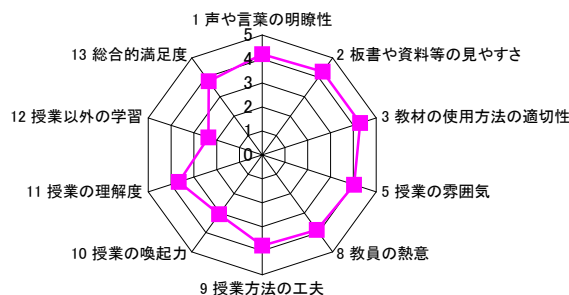
・平均は、項目4以外は、回答1～5の回答数にそれぞれ1～5を加重した平均値である。
 ・項目4のみは、回答1の質の違いを考慮して、回答2～5の回答数にそれぞれ1～4を加重した平均値である。
 ・項目6,7は回答3が最適値である。



授業コード							
集計区分	コミュニケーション科目(情報処理)【千住】	開講曜日				回答者	655
担当教員		開講時限				回答率	91.6%
履修者数	715	開講場所				平均	無効回答
		回答5	回答4	回答3	回答2	回答1	
1 声や言葉の明瞭性	267	281	79	17	8	4.20	3
2 板書や資料等の見やすさ	304	255	75	11	5	4.30	5
3 教材の使用方法的適切性	316	226	86	15	2	4.30	10
4 講義の細目との一致度	273	268	46	5	48	3.11	15
5 授業の雰囲気	210	262	160	10	3	4.03	10
6 各回の授業量	123	211	307	7	1	3.69	6
7 授業のレベル	74	298	259	19	3	3.64	2
8 教員の熱意	160	288	167	19	12	3.87	9
9 授業方法の工夫	130	293	182	32	7	3.79	11
10 授業の喚起力	51	180	241	109	68	3.06	6
11 授業の理解度	99	272	234	33	7	3.66	10
SQ11 理解不足の原因	25	29	35	13	3	—	—
12 授業以外の学習	25	86	150	193	174	2.36	27
13 総合的満足度	124	269	186	20	8	3.79	48
SQ13 不満者の改善意見	10	26	11	4	0	—	—
14 各教員別質問事項	—	—	—	—	—	—	—

各項目の平均値のグラフ

ただし
 4 講義の細目との一致度
 6 各回の授業量
 7 授業のレベル
 SQ11 理解不足の原因
 SQ13 不満者の改善意見
 14 各教員別質問事項
 の6項目は、数値の意味が他の項目と異なるので、除外してある。



説明:

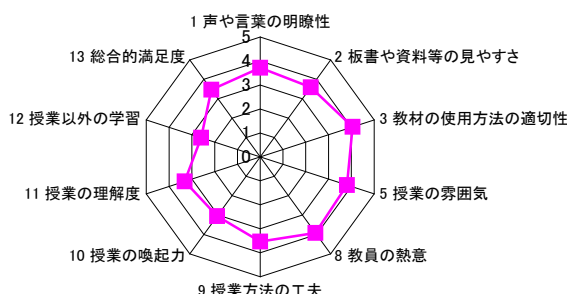
・平均は、項目4以外は、回答1～5の回答数にそれぞれ1～5を加重した平均値である。
 ・項目4のみは、回答1の質の違いを考慮して、回答2～5の回答数にそれぞれ1～4を加重した平均値である。
 ・項目6,7は回答3が最適値である。



授業コード							
集計区分	課程科目【千住】	開講曜日				回答者	322
担当教員		開講時限				回答率	78.3%
履修者数	411	開講場所				平均	無効回答
		回答5	回答4	回答3	回答2	回答1	
1 声や言葉の明瞭性	82	131	61	32	16	3.72	0
2 板書や資料等の見やすさ	77	113	71	41	18	3.59	2
3 教材の使用方法的適切性	144	91	53	21	11	4.05	2
4 講義の細目との一致度	101	131	35	4	48	2.73	3
5 授業の雰囲気	89	114	91	18	8	3.81	2
6 各回の授業量	50	116	146	6	1	3.65	3
7 授業のレベル	33	143	143	1	2	3.63	0
8 教員の熱意	102	128	63	16	11	3.92	2
9 授業方法の工夫	55	116	104	29	14	3.53	4
10 授業の喚起力	23	98	109	53	37	3.05	2
11 授業の理解度	26	117	120	46	12	3.31	1
SQ11 理解不足の原因	5	16	29	21	6	—	—
12 授業以外の学習	9	49	119	90	54	2.59	1
13 総合的満足度	47	110	102	32	15	3.46	16
SQ13 不満者の改善意見	16	19	22	5	3	—	—
14 各教員別質問事項	—	—	—	—	—	—	—

各項目の平均値のグラフ

ただし
 4 講義の細目との一致度
 6 各回の授業量
 7 授業のレベル
 SQ11 理解不足の原因
 SQ13 不満者の改善意見
 14 各教員別質問事項
 の6項目は、数値の意味が他の項目と異なるので、除外してある。



説明:

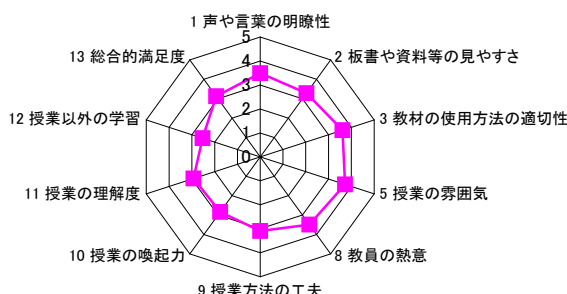
・平均は、項目4以外は、回答1～5の回答数にそれぞれ1～5を加重した平均値である。
 ・項目4のみは、回答1の質の違いを考慮して、回答2～5の回答数にそれぞれ1～4を加重した平均値である。
 ・項目6,7は回答3が最適値である。



授業コード								
集計区分	生命科学科【千住】		開講曜日					
担当教員			開講時限				回答者	475
履修者数	679		開講場所				回答率	70.0%
		回答5	回答4	回答3	回答2	回答1	平均	無効回答
1 声や言葉の明瞭性		80	179	134	55	26	3.49	1
2 板書や資料等の見やすさ		62	169	129	63	48	3.28	4
3 教材の使用方法的適切性		112	153	139	40	26	3.61	5
4 講義の細目との一致度		85	198	51	12	127	2.22	2
5 授業の雰囲気		92	204	139	19	16	3.72	5
6 各回の授業量		89	189	183	7	2	3.76	5
7 授業のレベル		99	219	148	2	1	3.88	6
8 教員の熱意		72	164	185	25	26	3.49	3
9 授業方法の工夫		43	112	201	63	47	3.09	9
10 授業の喚起力		20	111	178	94	67	2.84	5
11 授業の理解度		15	112	211	88	45	2.92	4
SQ11 理解不足の原因		25	46	55	68	11	-	-
12 授業以外の学習		10	63	173	138	83	2.53	8
13 総合的満足度		30	134	201	51	43	3.12	16
SQ13 不満者の改善意見		42	41	52	10	4	-	-
14 各教員別質問事項		-	-	-	-	-	-	-

各項目の平均値のグラフ

ただし
 4 講義の細目との一致度
 6 各回の授業量
 7 授業のレベル
 SQ11 理解不足の原因
 SQ13 不満者の改善意見
 14 各教員別質問事項
 の6項目は、数値の意味が他の項目と異なるので、除外してある。



説明:

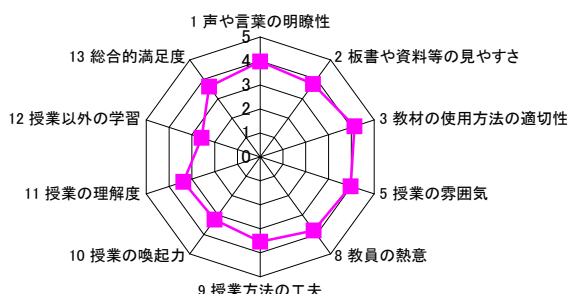
- ・平均は、項目4以外は、回答1～5の回答数にそれぞれ1～5を加重した平均値である。
- ・項目4のみは、回答1の質の違いを考慮して、回答2～5の回答数にそれぞれ1～4を加重した平均値である。
- ・項目6,7は回答3が最適値である。



授業コード							
集計区分	自然環境学科【千住】	開講曜日				回答者	247
担当教員		開講時限				回答率	78.7%
履修者数	314	開講場所				平均	無効回答
		回答5	回答4	回答3	回答2	回答1	
1 声や言葉の明瞭性	74	112	41	9	7	3.98	4
2 板書や資料等の見やすさ	68	87	56	24	8	3.75	4
3 教材の使用方法的適切性	99	90	40	9	3	4.13	6
4 講義の細目との一致度	50	128	21	3	37	2.63	8
5 授業の雰囲気	73	100	60	6	3	3.97	5
6 各回の授業量	16	85	134	5	4	3.43	3
7 授業のレベル	9	102	128	3	1	3.47	4
8 教員の熱意	58	104	61	9	10	3.79	5
9 授業方法の工夫	27	104	92	15	6	3.54	3
10 授業の喚起力	10	104	82	26	20	3.24	5
11 授業の理解度	13	103	90	26	7	3.37	8
SQ11 理解不足の原因	1	15	17	12	0	—	—
12 授業以外の学習	4	38	87	76	37	2.57	5
13 総合的満足度	31	106	84	9	6	3.62	11
SQ13 不満者の改善意見	5	6	10	2	1	—	—
14 各教員別質問事項	—	—	—	—	—	—	—

各項目の平均値のグラフ

ただし
 4 講義の細目との一致度
 6 各回の授業量
 7 授業のレベル
 SQ11 理解不足の原因
 SQ13 不満者の改善意見
 14 各教員別質問事項
 の6項目は、数値の意味が他の項目と異なるので、除外してある。



説明:

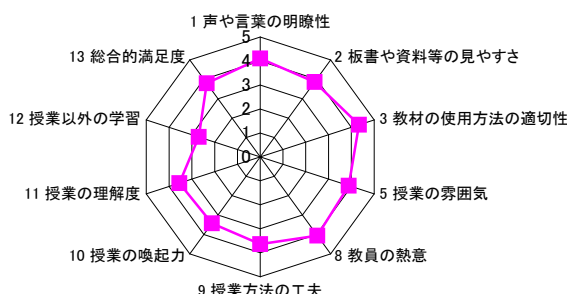
- ・平均は、項目4以外は、回答1～5の回答数にそれぞれ1～5を加重した平均値である。
- ・項目4のみは、回答1の質の違いを考慮して、回答2～5の回答数にそれぞれ1～4を加重した平均値である。
- ・項目6,7は回答3が最適値である。



授業コード							
集計区分	アニマルサイエンス学科【千住】	開講曜日				回答者	1,527
担当教員		開講時限				回答率	78.5%
履修者数	1,945	開講場所				平均	無効回答
		回答5	回答4	回答3	回答2	回答1	
1 声や言葉の明瞭性	563	675	196	70	21	4.11	2
2 板書や資料等の見やすさ	483	568	287	144	39	3.86	6
3 教材の使用方法的適切性	795	487	175	41	12	4.33	17
4 講義の細目との一致度	494	668	101	8	244	2.77	12
5 授業の雰囲気	415	606	408	75	14	3.88	9
6 各回の授業量	171	440	889	21	2	3.50	4
7 授業のレベル	91	568	845	13	3	3.48	7
8 教員の熱意	501	692	269	38	21	4.06	6
9 授業方法の工夫	257	601	546	79	34	3.64	10
10 授業の喚起力	165	613	507	157	72	3.42	13
11 授業の理解度	152	656	571	113	14	3.54	21
SQ11 理解不足の原因	36	43	58	56	12	—	—
12 授業以外の学習	56	232	557	485	156	2.70	41
13 総合的満足度	328	637	356	78	39	3.79	89
SQ13 不満者の改善意見	33	28	71	28	14	—	—
14 各教員別質問事項	—	—	—	—	—	—	—

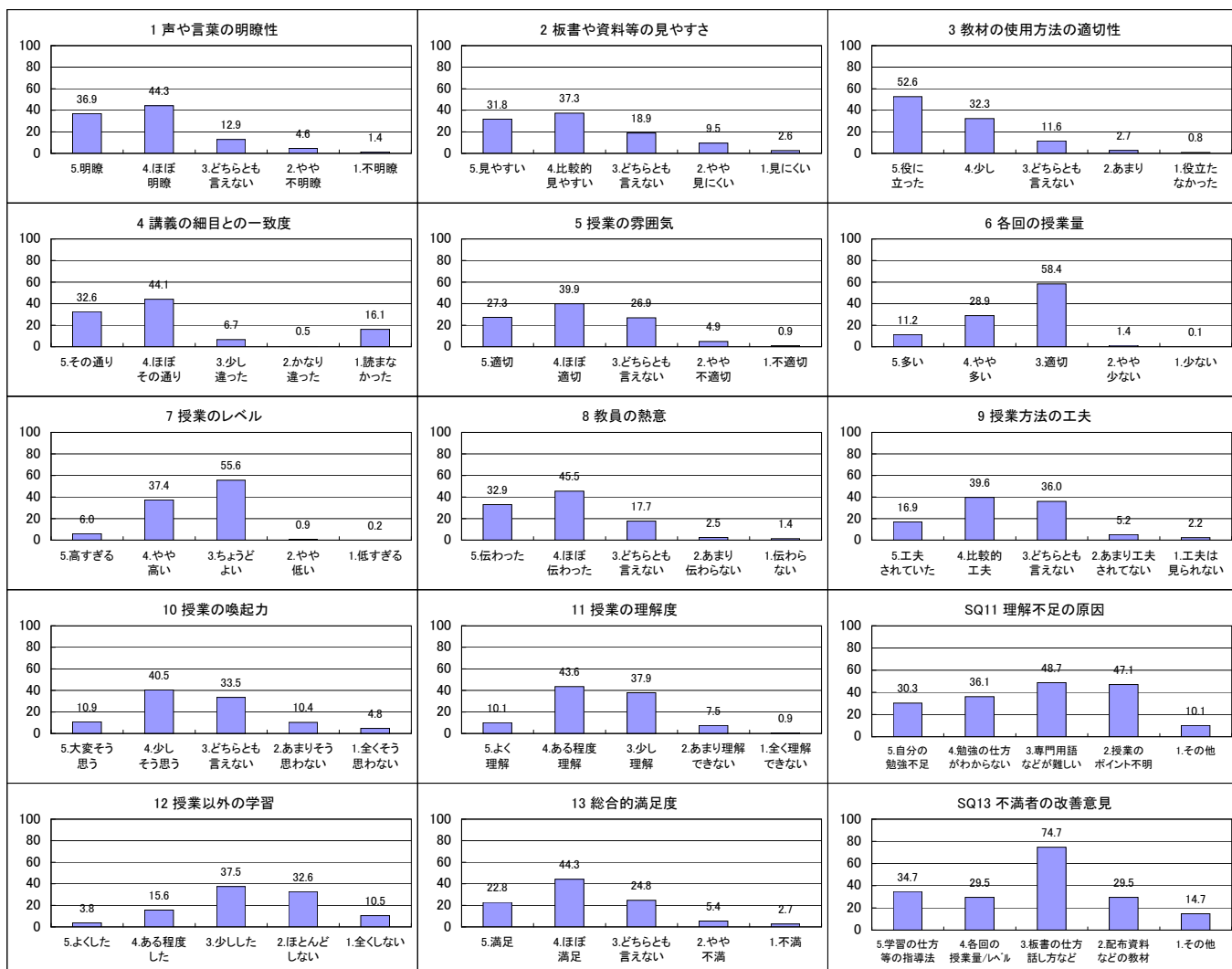
各項目の平均値のグラフ

ただし
 4 講義の細目との一致度
 6 各回の授業量
 7 授業のレベル
 SQ11 理解不足の原因
 SQ13 不満者の改善意見
 14 各教員別質問事項
 の6項目は、数値の意味が他の項目と異なるので、除外してある。



説明:

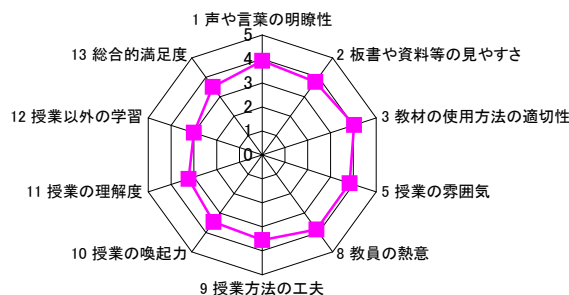
・平均は、項目4以外は、回答1～5の回答数にそれぞれ1～5を加重した平均値である。
 ・項目4のみは、回答1の質の違いを考慮して、回答2～5の回答数にそれぞれ1～4を加重した平均値である。
 ・項目6,7は回答3が最適値である。



授業コード							
集計区分	東京理療法学科【千住】	開講曜日				回答者	1,194
担当教員		開講時限				回答率	89.4%
履修者数	1,335	開講場所				平均	無効回答
		回答5	回答4	回答3	回答2	回答1	
1 声や言葉の明瞭性	330	511	288	47	11	3.93	7
2 板書や資料等の見やすさ	318	429	302	95	35	3.76	15
3 教材の使用方法的適切性	452	403	249	50	22	4.03	18
4 講義の細目との一致度	407	523	159	6	84	2.99	15
5 授業の雰囲気	339	417	345	61	24	3.83	8
6 各回の授業量	181	477	515	6	4	3.70	11
7 授業のレベル	126	628	419	9	4	3.73	8
8 教員の熱意	309	470	337	44	21	3.85	13
9 授業方法の工夫	188	432	449	74	40	3.55	11
10 授業の喚起力	148	447	407	135	36	3.46	21
11 授業の理解度	68	333	600	145	28	3.23	20
SQ11 理解不足の原因	65	111	98	70	8	—	—
12 授業以外の学習	62	279	465	287	58	3.00	43
13 総合的満足度	126	422	456	71	23	3.51	96
SQ13 不満者の改善意見	34	41	52	19	0	—	—
14 各教員別質問事項	—	—	—	—	—	—	—

各項目の平均値のグラフ

ただし
 4 講義の細目との一致度
 6 各回の授業量
 7 授業のレベル
 SQ11 理解不足の原因
 SQ13 不満者の改善意見
 14 各教員別質問事項
 の6項目は、数値の意味が他の項目と異なるので、除外してある。



説明:

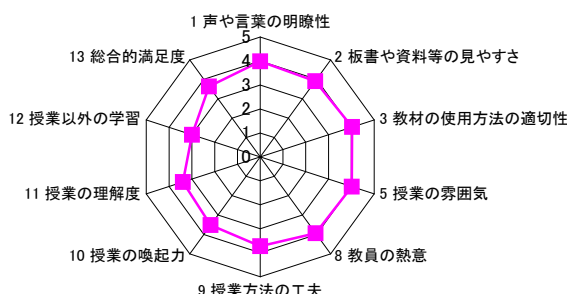
- ・平均は、項目4以外は、回答1～5の回答数にそれぞれ1～5を加重した平均値である。
- ・項目4のみは、回答1の質の違いを考慮して、回答2～5の回答数にそれぞれ1～4を加重した平均値である。
- ・項目6,7は回答3が最適値である。



授業コード										
集計区分	東京柔道整復学科【千住】		開講曜日							
担当教員			開講時限						回答者	695
履修者数	804		開講場所						回答率	86.4%
		回答5	回答4	回答3	回答2	回答1	平均	無効回答		
1 声や言葉の明瞭性		279	212	136	38	25	3.99	5		
2 板書や資料等の見やすさ		261	206	144	46	30	3.91	8		
3 教材の使用方法的適切性		292	191	149	38	15	4.03	10		
4 講義の細目との一致度		256	252	109	19	51	2.94	8		
5 授業の雰囲気		278	194	168	28	15	4.01	12		
6 各回の授業量		174	247	256	8	1	3.85	9		
7 授業のレベル		142	312	229	4	0	3.86	8		
8 教員の熱意		244	222	173	20	26	3.93	10		
9 授業方法の工夫		165	248	221	28	25	3.73	8		
10 授業の喚起力		119	234	237	55	33	3.52	17		
11 授業の理解度		99	193	281	73	27	3.39	22		
SQ11 理解不足の原因		33	49	58	57	5	-	-		
12 授業以外の学習		58	138	273	128	67	2.99	31		
13 総合的満足度		131	222	208	34	29	3.63	71		
SQ13 不満者の改善意見		27	32	40	12	3	-	-		
14 各教員別質問事項		-	-	-	-	-	-	-		

各項目の平均値のグラフ

ただし
 4 講義の細目との一致度
 6 各回の授業量
 7 授業のレベル
 SQ11 理解不足の原因
 SQ13 不満者の改善意見
 14 各教員別質問事項
 の6項目は、数値の意味が他の項目と異なるので、除外してある。



説明:

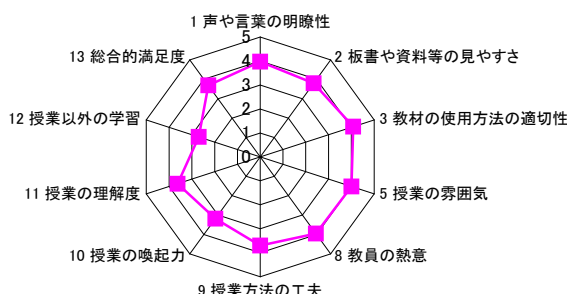
・平均は、項目4以外は、回答1～5の回答数にそれぞれ1～5を加重した平均値である。
 ・項目4のみは、回答1の質の違いを考慮して、回答2～5の回答数にそれぞれ1～4を加重した平均値である。
 ・項目6,7は回答3が最適値である。



授業コード							
集計区分	児童教育学科【千住】	開講曜日				回答者	1,474
担当教員		開講時限				回答率	72.1%
履修者数	2,043	開講場所				平均	無効回答
		回答5	回答4	回答3	回答2	回答1	
1 声や言葉の明瞭性	469	603	289	74	23	3.97	16
2 板書や資料等の見やすさ	417	555	304	109	66	3.79	23
3 教材の使用方法的適切性	561	524	302	39	21	4.08	27
4 講義の細目との一致度	464	645	194	22	120	2.91	29
5 授業の雰囲気	476	569	350	39	16	4.00	24
6 各回の授業量	224	444	748	24	4	3.60	30
7 授業のレベル	146	480	797	20	4	3.51	27
8 教員の熱意	440	589	354	44	22	3.95	25
9 授業方法の工夫	273	584	494	61	32	3.70	30
10 授業の喚起力	142	409	500	167	139	3.18	117
11 授業の理解度	216	594	515	81	25	3.63	43
SQ11 理解不足の原因	52	92	86	44	6	—	—
12 授業以外の学習	92	260	390	323	261	2.70	148
13 総合的満足度	262	537	476	67	27	3.69	105
SQ13 不満者の改善意見	52	55	66	15	5	—	—
14 各教員別質問事項	—	—	—	—	—	—	—

各項目の平均値のグラフ

ただし
 4 講義の細目との一致度
 6 各回の授業量
 7 授業のレベル
 SQ11 理解不足の原因
 SQ13 不満者の改善意見
 14 各教員別質問事項
 の6項目は、数値の意味が他の項目と異なるので、除外してある。



説明:

・平均は、項目4以外は、回答1～5の回答数にそれぞれ1～5を加重した平均値である。
 ・項目4のみは、回答1の質の違いを考慮して、回答2～5の回答数にそれぞれ1～4を加重した平均値である。
 ・項目6,7は回答3が最適値である。

